



No. '20-3
(No.102)
July 2020

ISGG NEWSLETTER

伊東市善意通訳の会

C O N T E N T S

1. コロナ禍に関連した新語・流行語・造語	会員	菊池 善次郎	2
2. 70才のモニュメント	事務局長	主原 一雄	8
3. 英語らしさについて On the Town	会員	水谷 順	9
4. 『友達』	会員	相良 恭子	14
5. 旅の思い出	副会長	曾我 廣子	15
アメリカ東海岸のニューヨーク・ワシントン・ナイアガラ			
6. 上り坂、下り坂、ま・さ・かの坂	会員	堀江 フジ子	18
7. 人類と病との戦い	会員	榊原 教子	21
8. ポットホルルの玉石	会員	石田 泰嗣	24
《新入会員紹介》			
小松 透	25	小松二美	26
《事務局便り》	27	《 編集後記 》	28



コロナ禍に関連した新語・流行語・造語



会員 菊池善次郎

ここ7ヶ月「コロナ」という字を新聞で見ない日はない。テレビで「コロナ」という言葉を耳にしない日はない。世界のニュースもコロナの話題で持ちつきり。何処も^{かしこ}彼処もコロナ、コロナの毎日です。

特に3月、4月、そして今も、コロナ感染者が東京ほか日本各地で幾何級数的に急増しておりニュースから目が離せません。世界に目を移すと新規感染者が1日当り20万人超と増え続けています。世界の感染者累計はついに1300万人を超え、死者は57万人超となっています(7月15日現在)。

古い話ですが、75年前、太平洋戦争末期、古びたラジオに耳をそばだてて毎日「大本営発表」を聞いている父親の姿がうろ覚えに思い出されますが、今時、そんな自分がいる様な感じです。

この新型コロナウイルス、今だにその本当の正体も、正確な性質も、治療薬もワクチンも、完全には分かっていない状況です。最初に発生した時期さえも、場所さえも(いろいろあって)公式には特定されていません。昨年「12月中旬か末頃」、「中国武漢」と云うことにはなっていますが。

そんな中、この約7ヶ月間にコロナ禍に関係した新語、流行語、造語が沢山生まれました。私のメモ



城ヶ崎海岸に現われた“アマビエ”
NEWSLETTER を読まれている皆様にコロナウイルスが感染しませんように、との願いを込めて。

帳が溢れんばかりです。じっと見ていると言葉の意味と云うよりはこの未曾有のコロナ禍の中で人々は何を考え、何を言い、何を恐れ、何を望んだかなど言葉からその時の世相・状況がよく見えて来ます。

以下、既に常識的な用語になっているものも含めて書き出して見ました。独断的注釈も付記したものもあります。先号で小西さんが書かれた英単語も若干含まれています。

<コロナ禍の中で生まれた新語・流行語・造語>

- ❖ 「COVID-19」・・・・・・新型コロナウイルス感染症の世界的な名前。2020年2月11日WHO命名。
Coronavirus Disease 2019の略。
- ❖ 「パンデミック」・・・・(感染症の)全世界的流行
- ❖ 「インフォデミック」・・・・噂やデマなどの情報がネットを通じ急速に広がっていくこと。造語。
- ❖ 「オーバーシュート」・・・・「爆発的な感染者の急増」の意味。和製英語。英語圏のメディアに不可解な英語だと云われた。日本人的にはイメージがわくいい英語と思う。
- ❖ 「クラスター」・・・・「集団感染」とか「感染集団」の意味に使われた。本来の英語の意味は単に「群れ」とか「集団」の意味。海事クラスター（海運関係者集団）などよく使いました。
- ❖ 「ロックダウン」・・・・諸外国で行った強制的「都市封鎖」のこと。日本は個人の意思を尊重し全てが「自粛」（一部指示）ベースのやり方（お願いベース）だった。
- ❖ 「コビディオット」・・・・「コビ」=COVID-19 + 「ディオット」=愚か者（idiot）からなる造語。
政府の外出自粛の警告を無視する人や食料品・トイレトペーパーなどを買い占めする愚かな人を指す。
- ❖ 「ピークアウト」・・・・(感染などが)頂点に達し、減少に転ずること。日本人には感じの分かる英語だけれど世界的には「after the peak」を使っている様です。
- ❖ 「濃厚接触」・・・・・・感染者とその発病2日前から隔離されるまでの期間に1メートル以内で15分以上接触があった場合を「濃厚接触」と云う（4月20日改定。それまでは「発病から隔離まで」「2m以内の接触」との表現だった）。
くれぐれも男女だけの話ではありませんので。

- ❖ 「フェースシールド」・・・ウイルスの飛沫（主に唾）を防ぐ顔全体を覆う透明カバー。
- ❖ 「3密」・・・「密閉した場所」に「人が密集」し、「密接」にくっついて話をするこ
と。コロナ感染の最も危険な環境。クルーズ船、屋形船、ライブハウス、
ホストクラブ、キャバクラなどが例となり、いい教訓となった。
- ❖ 「ソーシャルディスタンス」・・・コロナ感染防止の為に人と人の距離を1.8~2mに保つこと。
例えばスーパーのレジで並ぶとき等。世界中でとられたコロナ感染防止
の方法。正確には「Social Distancing」
- ❖ 「コロナ離婚」・・・不要不急の外出自粛要請やテレワークで夫婦共々自宅で過ごす時間が多
くなり、夫婦喧嘩が多くなり、離婚にまで至ること。1ヶ月で全国240
件の相談があったとか。
- ❖ 「コロナ切り」・・・コロナ禍で経営が悪化した会社や企業が増える中、従業員が解雇や雇い
止めになること。特に外国人労働者や契約社員に多く出た。
- ❖ 「コロナ破産」・・・コロナの為に特に飲食店、ホテル、観光業、アパレル業等でお客は来な
くなるし、休業や自粛続きで商売上がったりで倒産すること。
- ❖ 「PCR検査」・・・PCR=Polymerase Chain Reaction（専門用語）。コロナに感染している
かどうかを調べる検査のこと。体の中に「敵」がいないか検査するのが
「PCR検査」。体の中に「味方」がいるか検査するのが「抗体検査」。
この点を混同してクラスターが発生したケース（東京の劇場）が最近見
られた。
- ❖ 「ドライブスルー」・・・車に乗ったまま窓から品物を受取ったり、買い物したり、PCR検査を受
けたりすること。人と人の接触が少なくなるので流行った。
- ❖ 「ステイホーム」・・・コロナ感染防止の為に人と会うのを8割減らし不要不急の外出を自粛し
自宅にいること。
- ❖ 「巣ごもり」・・・「ステイホーム」を鳥の行動で表現したもの。
- ❖ 「テレワーク」・・・サラリーマンがオフィスで仕事をするのではなく遠隔（tele-）の自宅で
パソコンなど使い仕事をする事。主に「在宅勤務」の意味で使われた。

ホテルや民宿等もテレワークに利用された。

- ❖ 「オンライン〇〇」・・・インターネットを使って〇〇をすること。例えばオンライン“会議”、オンライン“総会”、オンライン“診療”、オンライン“授業”、オンライン“申請”など。今年は私達 ISGG も「オンライン総会」でした。
- ❖ 「アマビエ」・・・疫病を予言したとされる江戸時代の妖怪。アマビエのお札や絵がコロナの疫病撃退にご利益があるとされた。添付イラスト参照。
- ❖ 「コロハラ」・・・職場で「コロナに感染してる」とされて、ばい菌扱いされ、いじめられること。
- ❖ 「カスハラ」・・・コンビニなどで従業員に執拗に文句を言うお客の行動。「この店、消毒してるのか!」「どうしてマスクが売り切れてるんだ!」などと店員に文句を言うこと。カスタマーハラスメント。
- ❖ 「リモハラ」、「テレハラ」・・・コロナ禍で在宅勤務が増える中、web カメラを通して上司からハラスメントを受けること。リモートハラスメント/テレワークハラスメント。「もう少しカメラに近づいて唇見せて」「仕事部屋全体を見たいな。カメラを調整して」「部屋での仕事ぶりを常時見るので常にカメラの電源は切らないこと」「子どもの泣き声がうるさいな!」などなど。ストレスがたまりそう。
- ❖ 「昼カラ」・・・昼間からカラオケがやれるカラオケ喫茶。6月小樽、札幌の昼カラ店でクラスタ発生。死亡者まで出た。にわかに時の言葉となった。
- ❖ 「アベノマスク」・・・4月1日安倍総理が突然に「一世帯2枚のガーゼマスクを支給する」と発表。実際に国民への支給が始まったのはマスク不足が略解消した6月以降。評判が悪かった。経済政策の「アベノミクス」にロゴ合せした皮肉な言い方。
- ❖ 「脱ハンコ」「電子ハンコ」・・・日本には社内の書類や契約書に印鑑を押すハンコ文化がある。コロナでテレワークが増える中、困ったのがハンコ文化。ハンコを押す為だけに出勤する人もいた。各社脱ハンコや電子ハンコを考えたが

100%は解決していない。

- ❖ 「マスク外交」・・・コロナが蔓延、世界中でマスクが不足。この時感染がいち早く落ち着いた中国がマスク不足の国（特にアフリカ諸国）に大量のマスクを送って恩を売る外交を行った。
- ❖ 「コロナ詐欺」・・・厚労省や県や市の職員を名乗って「マスクを届ける」、「給付金を送る」などと偽り口座番号や暗証番号を聞き出す詐欺が横行。
- ❖ 「帰国難民」・・・海外からコロナウイルスが持込まれない様に政府は空港での水際対策を強化。海外から空港に着いても公共交通機関は使えない。付近のホテルは宿泊を拒否。行くところを失った人を「帰国難民」と云った。
- ❖ 「リモートマッチ」・・・Jリーグやプロ野球を無観客でやること。それまで「無観客試合」と云っていたものが6月この様に改名された。因みに大相撲春場所（3月）は史上初めての「無観客開催」だった。
- ❖ 「カフェ難民」・・・今までネットカフェに寝泊りして暮らしていた若者がコロナの為にカフェが閉鎖され、カフェから追い出されて住む所を失った若者のこと。
- ❖ 「コロナ難民」・・・上記の如くコロナの為に難民化した人全てのことを「コロナ難民」とも言う。
- ❖ 「隠れコロナ」・・・症状も何もない人が検査の結果が実は陽性となるケースが多数出ている。この様に体のどこかにコロナが隠れている感染者。
- ❖ 「N95」「KN95」・・・医師や看護師など医療に携わる人が使う目が細かく最も安全なマスクのこと。その後KN95は完全とはいえないとの報告もあり。
- ❖ 「レムデシビル」「オルベスコ」「アビガン」「デキサメタゾン」・・・新型コロナウイルスの治療薬として効果がありそうだという薬。何れもまだ確証はない。
- ❖ 「コロナ太り」・・・外出自粛で家に居ることが多く、つつい食べ過ぎ飲みすぎで肥った人のこと。女性の40%が「コロナ太り」になったと云われる。
- ❖ 「自粛警察」・・・緊急事態宣言の下で外出や営業などの自粛要請に応じない個人や店舗に対して、個人が私的に取り締まりを行う一般市民のこと。「自粛要請中、

営業するな！」「警察に通報するぞ！」など私的に暴言を吐き威圧/脅かしをする人のこと。「お互い気をつけましょう」と云う正義感は良しとしても威嚇的な言葉や態度が問題。

- ❖ 「ウィズコロナ」・・・with Corona のこと。たとえコロナの大波が過ぎた（収束した）としてもしばらくは、或いはずっと、コロナは完全にはなくならないだろう。つまり“コロナと共存”しながら国民は新しい生活様式の基で生活していく必要があるだろうという時使われる言葉。小池百合子東京都知事がよく使った言葉。
- ❖ 「アフターコロナ」・・・コロナの世界的大流行がとり合えず一段落した次の時代/世の中のこと。「ポストコロナ」とも云う。それは「ウィズコロナ」かも知れないし、そうでないかも知れない。多分しばらくはウィズコロナだと思う。
- ❖ 「ニューノーマル」・・・「After Corona with Corona」の時代の「新しい生活様式」「新しい日常」のこと。
- ❖ 「オールドノーマル」・・・コロナが出現した以前(Before Corona) の世の中の生活・経済状態のこと。例えばWHOのテドロス事務局長は7月13日、「There will be no return to the “old normal” for the foreseeable future」などと使っている。
- ❖ 「Go To キャンペーン」・・・4月政府が打ち出した経済復興政策の一つ。コロナ禍がとり合えず落ち着いた後、コロナで大打撃を受けた旅行業、観光業、飲食業、イベント関係業などの復興を図るため多額の資金を政府が出すという経済政策。国民の旅行費用、飲食費用、イベント開催費用等に政府が多額の補助をなし、国民の旅行、外食、イベント参加などを促し、以って関係業者/企業を潤すという政策。人の動きを制限しコロナ感染拡大を防止する対策と逆向きの政策であり、その発令のタイミングが極めて重要な問題。

- ❖ 「トラベルバブル」・・旅行業界が大儲けすることかと思ったら全く違います。コロナ禍が一応落ち着いた時点で一定の条件の下、近隣の国同士がお互い自由に行き来（トラベル）することを始めようと云う考え方。
例えばオーストラリアとニュージーランドを一つのバブル（泡）と考え自由に旅行できる様にしようと云うこと。バルト三国でも同じく、ラトビア/リトアニア/エストニアを一つのバブルとしてその中での交流（旅行）を自由にしようと云う考え。一先ず危ない国は外して安全な国同士で協定を結び旅行を自由にしましょうと云う考え方。

70才のモニュメント



事務局長 主原 一雄

私事で恐縮ですが、今年の5月2日、70才の誕生日を迎えました。只、残念ながらコロナ禍で希望していた縁者・友人たちとのパーティも出来ず何となくもやっとした気分で誕生日を迎える事になりました。そこでハット思いついたのが庭のウッドデッキの制作です。気持ちが変わらないようにと早速電気ノコで今あるデッキを解体し、新作の設計に入りました。と言っても今まで簡単な柵くらいしか作ったことがありません。試行錯誤しながら何度も設計変更を繰り返し11日間かかり完成しました。

ウッドデッキの完成サイズは350cm x 220cmで購入した材木は総延長130m余り、総体積約2080立方cm、総重量約860kgになります。予想外のことは近くのカインズホームでの貸出しトラックがコロナ禍の影響でないという事、5月上旬ながら気温が30度近い日が続いた事、電動ドライバーが故障し、新しいのを購入した事等、等です。

コロナ禍のおかげで(?)期待以上の
ウッドデッキが完成し、完成を心配していた妻も
私も大満足です。 又、運動不足にもならず
70才の記念物としてこの先何十年にもわたって
忘れられない出来事になりました。



完成した70才記念ウッドデッキ

又、今年から20年にわたりご尽力いただいた小西様にかわり当会の副会長—総務を担当することになりました。 小西様は今後も顧問としてお助けいただけるので心強く思っております。 今の社会状況下、当会の活動も大きく制約されますが、当面は伊東在住の外国人の皆さん及び会員同士の懇親により深める事を目標に頑張っていきたいと思えます。 どうぞよろしく願いいたします。

英語らしさ、について On the Town



会員 水谷 順

アメリカで医者にかかると

不気味なウイルスが流行っています。中でもアメリカは大変なことになっているようです。そこで今回は、私のアメリカの医療機関での体験を紹介します。

かかりつけ医

いま日本でも政府が「かかりつけ医」を持って、体調不良が起きたらまずその先生に相談するように推奨していますが、米国はこれがもっと徹底しています。風邪を引いた、と言って予約なしで見てもらえ

る外来受付は、米国の大病院にはありません。まず大病院ではかかりつけ医からの紹介状がないと診察してもらえないのです。

では、私のようにいきなり外国から来て、アメリカの医療体制は知らない、かかりつけ医もいなかった者は、医者にはかかれないのか、というとそうでもありません。町中あちこちに、赤十字の看板を掲げた”Emergency Care” または “Emergency Unit” という飛び込みOKの診療所があります。中には24時間空いているところもあります。ここはお金さえ払えば、だれでも見てくれます。ただし、応急処置専門です。風邪で高熱が出ていれば、熱さましを処方してくれますし、けがをしたら縫ったりしてくれますが、深刻な病気の疑いがあれば、病院へ行け、と言われてしまいます。また医師も交代勤務で、予約も受け付けませんし、決まった医師にいつも見てもらうことはできません。私も米国着任後半年ぐらいはこの手の診療所の世話になっていましたが、そこのある医師に、“You’ d better find your family doctor in your neighborhood, rather than coming to emergency units like this all the time.” とわれて、かかりつけ医を探す気になりました。アメリカではホームドクターではなく、ファミリードクターと言っています。家族全員が同じかかりつけ医にかかる、というのが基本です。アメリカ人の同僚から聞いた話で、アメリカ人は新しい土地に引っ越すと、まず3つのものを探す、それは、教会と、ファミリードクターと、自動車整備工場だ、というのです。アメリカ人は日本人より引っ越し、それも遠方のなじみのない土地に転職して引っ越すことが多いですから、なるほどな、と思いました。

さてファミリードクター、かかりつけ医といってもそれで健康上のすべてのトラブルが賄えるわけではありません。例えば歯医者。これはかかりつけ医の管轄ではありません。また、腰や首の痛み、事故やけがの後遺症を扱う、整体、カイロプラクターも医者ではないのですが、アメリカではこの「カイロ」が町中にあります。ということで、私も近所で、かかりつけの医師、歯医者、カイロプラクターは確保しました。

カイロプラクターは、骨、関節の歪み、特に脊椎の専門家です。首から腰に至るまで、骨のゆがみの矯正を行います。私の住んでいた町には、無数のカイロプラクターのクリニックがありました。そして、仲間のアメリカ人のほとんどが、かかりつけのカイロの先生がいると言っていました。日本だと脊椎由

来の痛みがあると整形外科に行く人が大半なのに、アメリカではまずカイロに行くようです。カイロは「痛みをとる」ことに特化していますから、整形外科の治療より即効性があるのでしょう。現に私も交通事故の後遺症で首から肩に激痛が走ったとき、はじめてカイロプラクターを紹介され、その場で首の骨を矯正してもらったところ、痛みが嘘のように消えていったのを覚えています。

カイロプラクターの診療所にて

私は首と背骨に事故の古傷があるので、カイロの先生は脛骨と背骨を専門に治療してくれます。背骨のときはうつぶせになるように言われます。

Lay down on your tummy.

Tummyはおなか、の俗語です。仰向けのときは on your back になります。

次に大きく息を吸って、

Take a deep breath.

それを一気に吐き出して、

Let it all out.

そこで背骨をごきごきっと押してきます。かなりの力で押してきますが痛くはありません。

首のときは仰向けか椅子に座ったままで、

首を楽にして、

Relax your neck, take it easy,,,

と言われ、首の力を抜くようにすると、ごきごきっと来ます。これも痛い、と一瞬思うのですが痛くはありません。このカイロプラクターに定期的に診てもらっていたおかげで、米国にいた15年間、首や背骨、腰が痛くなることはありませんでした。しかし、2002年に日本に帰国して、カイロに行かなくなった1年後にまた激痛が再発しました。しょうがなくて整形外科に行きましたよ。整形の医師は「頸椎と脊椎のxx番目の間隔が狭くなって、神経を圧迫しているから痛いのです」と言いますが、手術は危険だからすすめない、といい、結局湿布薬と筋弛緩剤、それに痛止めをくれただけで、私の体に触りませんでした。それ以来、2-3年に一度痛みが襲ってきますが、もう医者にはいきません。痛みは1-2か月で退いていきますのでその間は我慢しているだけです。日本でもカイロに行く、という選択肢はある

のですが、日本ではカイロは保険適用ではないようです。そうすると治療費が高い。アメリカではカイロはすべて保険で診療してもらえました。やはりお国ぶりですね。

ファミリードクターの診療所

話をファミリードクターに戻します。私は、たまたま新聞の折り込み広告で新しい診療所ができることを知りました。その取扱科目に“Internal Medicine”と書いてあると、ファミリードクターのことだと分かります。そこへ電話して医師との面談予約を取り、そこからファミリードクターとの付き合いが始まるわけです。担当医は若い親切な人でした。私の病歴や健康状態、仕事、家族のことまで詳しく聞いてくれます。このような医者 General Practitioner と言います。アメリカは、医師であっても、専門分野で登録が義務付けられていますので、General Practitioner の資格がないとこのようなファミリードクターにはなれません。General Practitioner は、その意味では特殊な免許で、何でもできます。私は傷を縫ってもらったこともあります。花粉症のときは注射をしてもらい、簡単な痔の手術をしてもらったこともあります。家内は更年期障害のとき女性ホルモン剤を処方してもらいました。でも、ほかの専門医たちは、自分の専門分野以外の医療行為は禁じられています。例えば消化器の専門家が、アレルギー治療の注射を打つのはダメなのです。これが、かかりつけ医の便利なところですが、その先本格的な診療が必要になると専門医を紹介してもらうことになります。専門医のクリニックに行くと、その医師は自分の専門分野しかやりません。それは徹底しています。したがって、原因が判明しないときなど、複数の専門分野の医師の予約を取らなければならなくなったりします。これが専門分野縦割り分業の融通のなさという、アメリカ医療のもう一つの貌でもあります。

医学用語

普段英語で暮らしていても、医学用語は別物です。専門医の名称などそのさいたるもので、日本でも、内科、外科、など当たり前のように使っていますが、なぜ手術をする医者のことを「外科」と呼ぶのか、と聞かれると何故なのか考えこんでしまいますね。英語でも専門医の言い方は大変ややこしい。いくつか例を挙げると、小児科医は Pediatrician, 婦人科医は Gynecologist, これが産婦人科になると Obstetrician, 精神科は Psychiatrist, 眼科は Ophthalmologist です。これらはアメリカ人の日常会話

では当たり前のように出てきますが、私のように外国からやってきた人間には、最初ちんぷんかんぷんでした。慣れて普通に使えるようになるまで1-2年かかったでしょうか。

また、医者に自分の症状を説明するにはそれらしい英語表現が必要になります。「熱がある」I have fever. または I have temperature. ぐらいは当時の私でも言えましたが、さらに病気の名前や内臓の名前などが医師の口から出てくると、またまた訳が分からなくなります。病名をちょっとだけ紹介すると、肺炎は pneumonia (ニューモニア、と読みます。アクセントは太字部分)、気管支炎は bronchitis (ブロンカイトス),

白血病は leukemia (ルキミア)、扁桃腺炎は tonsillitis (タンシライタス)、関節炎は arthritis (アースライタス)、動脈瘤は aneurysm (アニューリズム)、壊疽は gangrene (ガングリオン)、糖尿病は diabetes (ダイアビーツィス) 等等々、これらの病名は私が実際医者と会話しているときに出てきたものですが、普段使っていない単語ですから、ついていくのに難儀したことを覚えています。もっともアメリカの医師は大変親切で、しかも診療は完全予約制、ということもあって、十分時間をかけて、わからなければ絵まで描いて説明してくれます。これはアメリカ医療のいいところですね。

もう紙数がないのでこれくらいにしておきますが、さらに、内臓の名前なども英語では難しいもの多くて混乱させられました。胃は Stomach, 肝臓は Liver あたりは我々でもわかりますが、食道、膵臓、膵臓、胆嚢、膀胱、などの英単語はなかなか思いつきませんよね。興味のある方は辞書を引いてみてください。

今回は英語表現はあまり紹介できず、とりとめもない内容になりました。書いてみて、アメリカの医者にまた会いたいなと思ったりしている昨今です。あの国のウイルス大流行が早く収まりますように。

『友達』



会員 相良 恭子

私は高校まで岐阜県の田舎で育ち、全く外国人に接する機会はなくその後名古屋に住みましたが、名古屋といえども当時は名古屋の次に東京があり外国はその先の感覚でした。そんな訳で 30 歳過ぎても米軍の施設で働いた事があったにもかかわらず外国人は自分とは違う世界に住む人達だと思っていました。当時、事情があって埼玉県保育園で働き、夕方週 1 回位英会話教室に通っていました。

そこで私はその『友達』に会いました。彼女はそこで英会話を教えているイギリス人でした。どういう成り行きで親しくなったか忘れてしまいましたが、彼女が英会話学校のスタッフと住む東京のマンションでのパーティーに誘ってもらいそれからの付き合いです。(彼女は派遣で来ていたようで私と会った英会話教室のことさえ覚えていません。)

その後彼女は千葉県の幼稚園で専属の英会話講師になり、そこで結婚相手となる人と出会いました。彼は国立大学を卒業したばかりでしたが、就職ではなくドラマーの道を選んでいました。彼女は彼の出身大学の学園祭で OB としてドラムを叩く彼を女学生がキャーキャー騒いでいるのを見て興味をひかれたそうです。

その後妊娠して、彼女はイギリスに戻り女の子を産んでその娘が 1 歳になった時、再び日本に帰って来て結婚しました。彼は 3 人で暮らせるように一軒家を借り、そこで住み始めましたが、その生活は半年位で終わりました。なぜなら彼は昼間はドラムの練習をして夕方から明け方まで飲食店で働き、彼女は子供を保育園に預けて夕方から英会話学校に教えに行くのですが、完全にすれ違いになってしまいました。例えば夕方保育園のスクールバスが子供を送って来ても父親の彼は寝ていてバス停に迎えに出ず娘はそのまま保育園に戻されたり、日本語の読めない彼女に代わって子供の予防接種の事を教えてあげなかったり、夜子供が熱を出しても連絡がつかず、近くに住む親しくなった国際結婚のご夫婦に頼んで病院に連れていってもらったりと・・・細かい日常の出来事が重なったようです。金銭面もうまくいかず半年後彼女は又、子供を連れてイギリスに帰ってしまいました。要するに彼女は 29 歳で母親の自

覚もあり、彼は大学出たての 23 歳で結婚するには若過ぎ現実が先行してしまったのです。

私は彼らの妊娠、結婚、別居を見ていて、妊娠してイギリスに帰った後、当時はケイタイもなく国際電話は高いので私の家から彼にイギリスの彼女に電話を掛けさせてあげたり、再びイギリスに帰った彼女の所に私が遊びに行った時は彼からのお土産を預かったりしていました。又、娘が大学を卒業後 1 年間英会話講師として日本に滞在した時も娘は父親とコンタクトを取りたいと望んでいましたのでそのお手伝いもしました。

その娘も 40 歳になり結婚して 2 人の娘もおり、私とイギリス人の友人は 40 年以上の付き合いです。

出会った当時、彼女ばかりが不幸だった訳ではなく私も彼女と同じように 6 歳年下の彼がいて、彼が大学の 4 年間、高校教師になって 2 年間お付き合いした人と別れたばかりでした。私は 30 歳を過ぎており、彼はまだ教師になってこれからという時で結婚したい私と気持ちがすれ違ってしまったからです。そんな時、短期間外国人の男性とお付き合いし始めたらイギリス人の彼女が「彼は不良外国人だから付き合いの止めなさい。」と言ってくれました。お互い助け合ったのです。

その後彼女は日本人の男性とは離婚してイギリスで再婚し、私も夫が出来て 2 つの家族はずっと親しく行き来しています。そして私は彼女と知り合ったことで外国人も私と同じように悲しんだり喜んだりする生身の人間だと実感しました。そして彼女は私の『友達』です。

旅の思い出

アメリカ東海岸とニューヨーク・
ワシントン・ナイアガラ



副会長 曾我 廣子

新型コロナ流行をきっかけに、もし万一コロナに罹ったら??? と、この自粛期間を利用して断捨離を実行（まだ進行中です）、まず手始めに、写真の整理を始めました、が、これが大変、そして、たまたま、旅先で起こったハプニング、思い出を綴ったものができましたので、今回初公開、あまり手を

加えずに、数十年前、若かりし頃、当時の思い出のママです。

< 第5日目 > 今日は一日ナイアガラ観光

折角、広大なナイアガラの滝を観るのだからと、真ん前のホテルを予約、光景は存分に楽しめたが、滝の音のことは頭になかったのが問題、滝は夜中もお休みなく轟轟と音を立てて流れている。ホテルの人に「ちょっと音を止めてもらいたい！」といたくなる。お陰で、少々寝不足。

そして、前日に引き続き今日も雨だ。こちらでもこんなに連日降るのは久しぶりとか、恵みの雨だとホテルの人はいうけど、やっぱり、旅はお天気がいい！

雨の中、提供されたビニール製のかっぱをつけて、滝のしぶきと雨に濡れながらの観光。滝の流れる様、そのスケールは想像以上、じっと眺めていると、吸い込まれていきそう。

ちょうど中央がアメリカ・カナダの国境だといわれる大きな橋をわたる。

アメリカ側に入ると、検察官がバスに乗り込み、一人一人のパスポートを検査する。

アメリカ国に入っても雨はまだしきりに降り続けている。何しろアメリカの雨は、国の大きさに比例するのか、雨粒が大きくみえる。雨粒と雨粒の間がとてつもなく広く感じられるのが不思議？

だんだん皆さんの顔から笑いが消えていく、見渡す限り凹凸のない、ただただ、だだっ広い平原にたたきつけるような大粒の雨は、瞬く間に滝のような大水になって、道の両側を流れ始めたのである。これが鉄砲水？？？ 車が渋滞し始めたなどおもいきや、前方のガードの少し低くなったところで、数台の車が水に浸ってしまい、人間が脱出しようとしているのではないか、そこで完全に交通止め。

空港（バッファロー）を目前にしながら、バスはリターン、運転手さんがガソリンスタンドで別の道を聞き、進み始めたところ、またもや交通渋滞、あちこちでびしょ濡れになりながら車を押す姿、面白そうに道路際の水たまりで水遊びしている子供たち、飛行機の時間を気にしながらも、めったに見られないこの光景に見入ってしまった。

やっと空港に着きほっとしたのも束の間、行く先のボストン空港は雨のため閉鎖、飛行機は全部キャンセル、お手上げ、ガイドさんの奮闘で、バッファロー空港前のロッジ（モーターとは少し違う）に泊まる手配をしてくれた。

が、われわれ 12 名のツアー客に女性ガイドさん一人、チェックインと荷物の運び込みに大わらわ、

急遽、ガイドさんをヘルプして、ちょっとしたツアーガイドの気分を味わわせてもらい、大変だったけどなんだか楽しい一日だった。

付記：運転手さんの横でしきりにビデオを回している方がいたのを思い出しますが、カメラを荷物の中に入れてしまいこの光景が撮れなかったのが、今もって残念です。

下記の写真は、この後、訪れたニューヨーク、「自由の女神像」マンハッタン島に渡るところです。



この旅行の後、アメリカのスケールの大きさに魅せられ、ぜひ一周してみたいと思い立ち、「80日間世界一周」ならぬ、「アメリカ一周33日」を計画・実行しました。

アルバムに印したメモを辿って、少しずつ思い出を綴れば良いなと思っています。

→右は行程表です。

日次	月日(曜)	都市発着	発着時間	機名	日程(宿泊地)	食事
1	6月16日(木)	成田発	17:30	JL028	成田空港にてチェックイン後、アトラク経由でノーフォークへ。	機
		ノーフォーク着	18:00			機
		ワリアムズバーグ発	19:00	専用バス	到着後、専用バスでアメリカ版「自由村」ワリアムズバーグへ。(ワリアムズバーグ直)	機
		ワリアムズバーグ着	20:56	EA590		機
		ワリアムズバーグ発	22:25	専用バス		機
2	6月19日(日)	ワリアムズバーグ発	08:40	AMTRAK (列車)	朝着後、ワリアムズバーグ観光。古き良きアメリカを感じて下さい。昼食後は、ご自由に散策下さい。	朝
		ワリアムズバーグ着	12:10			夕
3	6月20日(土)	ワリアムズバーグ発	08:40	AMTRAK (列車)	ホテルにて朝食後、列車にてワシントンへ。昼食後、市内観光(マーチン・ルーサー・キング・ジュニア記念像、リンカーン記念像、ホワイトハウス、議事堂、スミソニアン博物館等)へ。	朝
		ワシントン着	12:10			昼
		ワシントン発	13:00			夕
4	6月21日(日)	ワシントン発	08:00	AMTRAK (列車)	ホテルにて朝食後、列車にてフィラデルフィアへ。昼食後、市街観光(独立記念堂、自由の鐘、田舎宿等)へ。観光後、一泊ワシントンへ。到着後、専用バスでナイアガラへ。	朝
		フィラデルフィア着	17:00			昼
		ナイアガラ発	17:00	専用バス		夕
5	6月22日(月)	ナイアガラ発	08:30	専用バス	ホテルにて朝食後、ナイアガラの滝観光へ。「渾身の乙女泣き」にもご参加いただけます。	朝
		ボストン着	17:17		到着後、バスでワシントンへ。一泊ボストンへ。	夕
日次	月日(曜)	都市発着	発着時間	機名	日程(宿泊地)	食事
6	6月23日(火)	ボストン発	18:00	EA1081	ホテルにて朝食後、ボストン市内観光(州庁舎、フランクリン公園、グラナリアー墓地、旧州庁舎等)へ。午後、船でニューヨークへ。(ニューヨーク直)	朝
		ニューヨーク発	18:58			夕
7	6月24日(水)	ニューヨーク発	07:00		ホテルにて朝食後、ニューヨーク市内1日観光(エンパイアステートビル、マンハッタン公園、セントラルパーク、フリーに寄って自由の女神像)へ。午後も少しのんびりさせていただきます。(ニューヨーク直)	朝
		ニューヨーク着	07:30			夕
8	6月25日(木)	ニューヨーク発	07:30	FREE	ホテルにて朝食後、殊日フリー観光(ワシントン記念像、自由の鐘、自由の女神像)へ。(ニューヨーク直)	朝
		ニューヨーク着	09:40			夕
9	6月26日(金)	ニューヨーク発	12:00	JL027	早朝ホテルより空港へ。美しい思い出を胸にニューヨークを出発。アトラクを経由して、一路日本へ。	朝
		アトラク発	12:00			機
10	6月27日(土)	成田着	17:05		新東京国際空港到着後、解散。	機

上り坂、下り坂、ま・さ・かの坂



会員 堀江 フジ子

私は、2020年3月末で長いサービス業界でのビジネスを退職しました。東京で2年間ホテルマネージメントを学び、最初のスタートは、

東京銀座5丁目銀座東急ホテル（1960年オープン2001年クローズ）

社長は日本の実業家、東急電鉄社長 五島 昇氏。

在学中に必須科目として以下の都内2つのホテルの現地研修をして回った。

■世界をもてなすホテルオークラ、（1962年オープン、客室 500 室）現在はホテルオークラ東京別館、当時の社長は、2代目、野田 岩次郎氏（当時の川奈ホテル相談役）、2015年に53年の歴史に幕、2019年にリニューアルオープン。

■東京ヒルトンホテル、（現在の The Capitol Tokyu Hotel）1963年オープン。日本で初めての外資系ホテル。北大路魯山人名門料亭星ヶ岡茶寮跡地で日枝神社脇の丘陵地に立地していた。

1966年ビートルズが来日宿泊したことで有名。

東急と20年契約終了1984年1月1日五島社長に Take over. 2006年クローズ、外資系ヒルトンは西新宿へ新たに Hilton Tokyo を建設

どちらのホテルもそれぞれに立地と素晴らしいハード面ソフト面を持っていた。

両方は書ききれないので大好きだったホテルオークラでの研修を書いてみました。

研修で一番勉強になったのはハウスキーピング、制服の胸のバッジは Trainee.

建築様式は横線を強調した三ツ矢式建築で南翼と北翼とに部屋が分かれていたので迷うことはなかった。以下当時の Room maid 教科書の一部 Correct maid for hotels.

Your Responsibility

Always follow your housekeeper' s instructions.

Before you go to on duty look at yourself in the mirror.

20 minutes is allowed for cleaning each room.

It is your responsibility to keep the guest rooms assigned to you each day as clean as is humanly possible.

As human beings we all make mistakes occasionally. But we must strive for and obtain perfection in our work.

And if the rooms are not thoroughly cleaned and perfectly made up guests may become annoyed and go another place. That's why we must develop good working habits and break bad ones.

Let's clean the bathroom first. No bath tub can ever be too clean.

トイレの水が飲めるくらい綺麗にしなさいと言われたことが耳に残っている。そんな訳でホテルに泊ると必ず basin の下を見てしまう。目に見えない所こそ注意を払う。元帝國ホテルの小池幸子さんも著書「おもてなしの心」でも同じ事を述べている。

研修中にウガンダ首相 Apollo Milton Obote (首相, 大統領) が来日した際に泊まった部屋の清掃を担当した。ステッキを持ったステキな African を覚えている。

部屋の絨毯は自分の足跡がのこらないように手で消して入り口のドアまで後ずさりする。

障子の棧はハウスキーパーが、埃が残っていないか人指し指でチェック、メイクベットの10円玉がシーツの上で弾かないと完璧とは言えなかった。

ここでは、お客様のお呼び出しはベルボーイが小さな呼び鈴を鳴らして他のお客様に迷惑にならないようにロビーを回っていた。気遣いのおもてなしである。

静かなるロビーには、石草流の生け花が堂々とさりげなく落ち着いた和の雰囲気醸し出し、無言の安らぎの空気が漂っていた。

国際的に通用する日本の超一流ホテルでのトレーニングを無事終え、本拠地東急ホテルへ入社。

東急ホテルでは、社員教育の一環として英会話、生け花、お茶の教室があり学ばせてもらった。

それらは、その後の人生に多大な影響を与えてくれとても感謝している。

その後、博多の中州川沿いに立地する博多東急ホテルのオープンと赤坂東急ホテル（現在はエクセル赤坂東急ホテル1969年9月600室）のオープンに関わった。オープンまでの厳しい条件下で誰一人不平を言う人がいなく皆心一つで、凄いプロの集団だった。

オープン後は日々新鮮でとても楽しかった。

ゲストでクルーのメンバーの中に映画007の主演 James Bond そっくりのステキな人がいた。

フロントデスクである時、思い切って「あなたは James Bond にとても似ています」と言ったら

キャプテンは「そうさ、彼は僕の弟なんだよ」。Winked meなんてステキなジョーク！

胸がドキドキ、♡ 海外旅行なんか夢また夢の1ドル360円の時代♡

失敗も沢山した。ゲストに Message/ mesa:z があるか電話で聞かれ Massage /ma-sa:z と間違えたりとてもへこんだ。

その後、Full of ups and downs の道程を繰り返しホテルから旅館に移動、おもてなしはホテルよりも旅館の方が難しいと感じました。

なぜなら、お客様の心を先の先まで読んで一線を引き、接待しなければならないからです。

私には、机上のマニュアルはあまり役に立たず実践以外のなにものでもなかった。

それぞれのお客様に対する接客時間がホテルより非常に長く、何よりもお客様の身の安全を守るのが First. だからです。

数年前NHKテレビ番組「プロフェッショナル」に出演した元グランドハイヤットのチーフコンシェルジュ阿部 佳さんに縁あってお会いする機会を頂いた。

流石、日本コンシェルジェ協会名誉会員だけにプロフェッショナルに徹底した素晴らしい方でした。

* 阿部さん流おもてなしの一部 *

I endeavor to provide the kind of hospitality that makes guests want to return.

I think the duty of a concierge is to read the guests mind and provide hospitality that exceeds the guest' s expectations. Therefor, it is necessarily to have a pofessional attitude as a hotelman and to constantly play that part.

ホテル、旅館の評価は野球型と言われています。最後の最後まで分からないからです。

料理が良くともそれ提供する人的サービスが悪ければ美味しいは消えてしまいます。

The RitzCarltonL,L,Cは、We are Ladies and Gentlemen serving Ladies and Gentlemen”

(紳士淑女をおもてなしする私たちも紳士淑女です) をモットーにしている。

しかし、私は旅館のおもてなしは「一期一会」のことわざであると思っています。

この仕事柄、普段会えない多くの著名人に会うことが出来その人の著書を読み、

仕事への糧になった。サービス業に限らず、すべてはヒトとの出会いと繋がりだと思ふ。

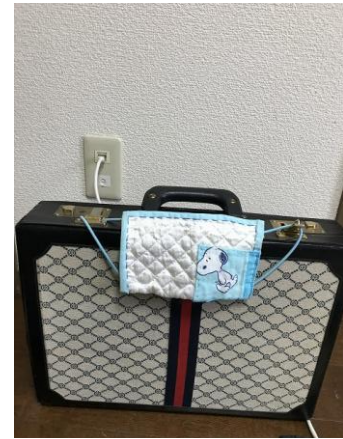
ほんとうに縁は異なるもの味なもの

これまでの人生、今回のコロナウイルスに限らず、ま・さ・かの坂もたくさんありました。

ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず。



Beatles の時代を共に過ごした青春



ソニーの盛田昭夫氏に憧れて買った
セールスマン時代の Attache case

人類と病との戦い



会員 榊原 教子

新型コロナウイルスが、猛威をふるっています。この影響を受けていない人は、だれもいません。しかし、人類と病の戦いは今に始まったことではありません。人類は、昔から、病と戦って来ました。今回は、昔の人々がどのように生き抜くための努力をばらってきたのか調べましたので、ご紹介したいと思います。

人類が化学物質を薬としてきたのは、比較的最近のことで、長い間、自然界の薬草を薬として用いてきました。薬という字のかたちから、それはおのずと明らかです。草かんむりがついています。

人々を恐怖におとしいれた流行病というと、ペストが有名です。

かつて、ペストがヨーロッパで大流行した時に、使用され、効果があった植物性の薬の記録があるそうです。

そのころ、ペストで人々がおびえているときに、動き回って家々を荒らしていた泥棒たちがいたそうです。彼らは、ペストにかからなかったので、捕まった時に、役人たちにその秘密を話せば無罪放免にしてやる、と言われ、自分たちの飲んでいた薬を言ったそうです。

何冊かのハーブの本で紹介されています。

以下がレシピです。

サルヴィ 30g

アンジェリカの根 5g

ペパーミント 30g

チトウワ(白ターメリック)の根 5g

ローズマリー 30g

ワインビネガー 500cc

上の5種類のハーブをワインビネガーに入れて漬け込み、太陽光のあたるところに2週間おき、できあがったものを茶こしでこし、毎日数滴飲むと、免疫力が上がるということです。アンジェリカというのは、トウキという名前で漢方薬にも使用されています。

このレシピは、「4人の盗賊のハーブビネガー」として知られています。昔の話なので、本によって少しずつレシピが違ったりします。ニンニクを入れたと述べているものもあります。

植物というのは、わたしたちの身近にあり—たとえば、ローズマリーが庭に生えているからと言って、病気になる人はだれもいません—、長い間、人類と共に暮らしてきましたから、副作用が軽いのもうなずけます。

昔は、化学物質の消毒薬がなかったわけですが、それでも人類が絶滅することはありませんでした。昔は、どのように感染を抑えていたのだろうか、と多くの人が考えるに違いありません。

上の5種類のハーブをワインビネガーに入れて漬け込み、太陽光のあたるところに2週間おき、できあがったものを茶こしでこし、毎日数滴飲むと、免疫力が上がるということです。アンジェリカというのは、トウキという名前で漢方薬にも使用されています。

このレシピは、「4人の盗賊のハーブビネガー」として知られています。昔の話なので、本によって少しずつレシピが違ったりします。ニンニクを入れたと述べているものもあります。

フランスの病院では、感染予防のため、ジュニパー(西洋ねず)とローズマリーを焚き、空間の浄化をしていたそうです。ジュニパーは、コレラや腸チフスなどの伝染病の治療に貢献してきたそうです。

ティートリーというハーブも殺菌消毒作用に優れ、傷薬として第二次世界大戦中に軍隊の救急用品に加えられていました。ユーカリは、チフスやマラリア、水ぼうそうの治療に活躍する万能選手とされていました。

ローズマリー、ジュニパー、ティートリー、ユーカリなどはアロマセラピーの本で、抗菌作用があると述べられています。

「はじめてのアロマスプレー」池田書店 の中では、内科医、小児科医の橋口玲子先生が、インフルエンザが流行っている時期にウイルス対策として、ティートリーのエッセンシャルオイルをディフューザーで焚くと述べています。

ヨーロッパでは、アロマセラピーを医療として認め、保険を適用する国もあると聞いています。

日々の食事についてですが、人間は食べたものでできていますから、食べたものになります。フランスには、そういうことわざもあります。

この数十年、わたしたちは、外食、スーパーのお惣菜など、生命力のないものばかりを食べてきました。人間の歴史を振り返ると、決してそれは当たり前のことではありません。むしろ、それは最近のことです。

たとえば、漢方薬は、「これがきく。」と言える何百年にもおよぶ臨床データがあります。つまり、西洋薬に時々見られるように、副作用が重いので、使用中止ということがありません。しかし、人間が化学物質を使った食品を食べるようになったのは、つい最近のことですから、長い期間にわたって安全性が確認されたわけではないのです。今まで、人間は、こういった当たり前のことを考えずに生きてきたのですから、おそろしくなります。農家の方たちが経済的に苦しくなるままにしてきましたし…。

化学物質、添加物の入った食品は、安全性を考えるとというよりも、商業主義的動機から普及してきたことを認めざるをえません。わたしたちは、とりいれる食べものを気をつけず、農家の人たちを困らせ、因果関係を見逃した生活をしてきたのかもしれませんが。そして、因果関係の法則を越えるということは、人間には無理でしょう。

コロナウイルスをきっかけに、わたしたちは、自分たちの食をふくめた生活を見直す以外に方法はないはず。果たして、コロナウイルスによる混乱は、自然から離れすぎた人類の傲りに対する報いなのでしょうか。

注)ハーブの効能に対する判断は、自己責任でお願いします。過去の記録を紹介しており、効能を保証するものではありません。」

ポットホールの玉石



会員 石田泰嗣

ポットホール (Pot・hole) とは岩や石などに雨や水の力によってできた穴のことである。地学では「甌穴」という。川筋や海岸でどこでも見られるものである。甌穴自体はどこにでも見られるものだが、その甌穴の穴の中に球体の玉石を入れたものがある。これは珍しいもので長崎県の五島列島には、国の天然記念物に指定されたものがある。五島列島の小値賀町の斑島にあって 穴の深さは2メートル50センチあり玉石の直径は40センチほどという。この玉石甌穴が国の天然記念物の指定を受けたのは昭和33年のことである。

実は伊東市にも「ポットホールの玉石」はあって その玉石の大きさは直径70センチである。しかも波が穏やかな時は玉石自体に触ることができるのである。こちらの発見がいつであるのかは正確にはわからないが、少なくとも昭和33年以降であることは間違いない。私も何回かお客さんを案内し

て、時には触ってもらったこともある。その際、何か願い事を叶えたらいいよと言ってやる。 そういえばお客さんで九州テレビの関係者が5～6名おられてそのうちの一人の方が五島列島の玉石を見たことがあるが穴が深くてとても触れなかったといったのを思い出す。 また隣家のHさんが個人的に2回ほど見に行ったがどうにもわからなかったといって 私たちのイベント「現地案内」のときにわざわざ来てくれて私が案内したこともある。 城ヶ崎海岸のかんのん浜にあるのだが、行政は看板すら立てないので案内なしにはわからないのだ。 伊豆半島は2年前に世界ジオパークに認定された。 そしていろいろ努力しているのだが この「ポットホールの玉石」のことをもっと宣伝してはどうかと思う。「願い事を叶える玉石」とでも銘打って 触れて願えばなんでも叶うとか大げさなうたい文句をつけて。

《新入会員紹介》



小松 透 (こまつ とおる)

この度 Larry さんのご紹介により夫婦二人で入会した **小松 透** です。定年で退職して、伊東に越してきて約4年になります。南伊東にあるマンションに住んでいます。退職したら暇を持て余すかと思っていましたがマンションの係りなどで忙しく意外と時間がありません。伊東市の市政モニターにも参加しました。余暇には水泳などのエクササイズやカラオケをしています。また、大川沿いなどを散歩して路上の猫たちに挨拶したりすることを楽しんでいます。

前職はソフトウェア開発で、外資系の会社で制御機器を作っていました。たまたまアメリカ東部のフィラデルフィアの拠点で共同開発する機会に恵まれ赴任したことがあります。フィラデルフィアは Liberty Bell で有名な古都で、何百年も前の建築や街並みがふんだんに残っています。1900年頃に建てられたビクトリアな邸宅を庶民が買って住むことができます。中心部に広大な Fairmont Park があり市民の憩いの場となっています。そこには本格的な日本庭園があり、春には桜まつりが開かれ日米交

流の場となっています。フィラデルフィアは日本ではあまり知られていないですが、歴史と緑に恵まれた素敵な所です。

まずは英語サロンに参加したいと考えています。その内に何かお手伝いもできればと思います。スペイン語にも興味があります。よろしくお願いします。



小松 二美 (こまつ ふみ)

夫婦揃って温泉が好きなこと、気候が温暖で自然豊か、食べ物も美味しいこと、また東京にもわりに近いし、第2の人生を過ごすには最適なところではないかと思い、2016年の3月半ばに東京から南伊東に越してきました。早いものでもう4年が過ぎました。ゆったりした今の生活、とても気に入っています。出身地は熊本です。元々英語が好きで、英語環境で仕事がしたいという思いがあり、アメリカへ行き、秘書の仕事にも興味を持ったため英語学校、秘書学校と通い、帰国した後、幾つかの外資系の会社で長年に渡り秘書の仕事をしてまいりました。こちらへ越してきてからは英語を話す機会もすっかり無くなってしまいましたが、仕事でお世話になったので、英語を死ぬまで忘れたくないという気持ちがあります。今回の機会を頂きましたことにとても感謝いたします。

日課としては、長年の座り仕事で腰痛等に苦しんできた為か、これからはhealth-conscious personに徹するべきと考え、水泳、ヨガ、ステップに勤しんでいます。スイミングスクールでも、スポーツクラブでも、先輩方とお話する機会が多いですが、皆さんの健康意識の高さに驚かされ、彼らの後に続けと頑張っています。また、歌が好きで、月一の昼カラオケに顔を出しています。上手下手に関係なく大きな声を出して歌を歌うことは体に良いです。また、毎回同じ歌ばかりは歌えないと新しい歌を覚えなければならず頭の活性にもなりそうです。

どうぞよろしくお願いいたします。

《事務局便り》

今期より当会の事務局を担当させていただきます主原です。 コロナ禍、当会の活動も多くが制約されますがマスク、ソーシャル・ディスタンス、 ネット・ミーティング等を用い、会として活動できる項目・範囲を会員の皆様と相談しながら続けていきたいと思っております。 皆様のご協力、よろしくお願いいたします。

さて、今年度の総会は書面決議となりましたが、土曜会・イチゴサロン・英語サロンはコロナ対策に配慮しながら通常通り開催しています。 毎月末、事務局よりの月例報告に日時等、記載されておりますので皆様の奮っての参加、お待ちしております。



Jeffry 講師の英語サロンの一コマ

又、今回はうれしい報告が2点、あります。 1つは7月18日のイチゴサロンにて20年に渡り事務局を担当頂いた小西様の貢献に対し、当会より感謝状を差し上げさせていただきました。 小西様は今後も顧問として引き続き当会の発展に寄与していただけます。 小西様、ありがとうございました。そして今後ともよろしくお願いいたします。

2つめは新会員の報告です。 6月より小松透・二美様ご夫妻が入会されました。 小松ご夫妻様、Welcome! 又、今後一緒に活動できることを楽しみにしております。

《編集後記》

開けてびっくり玉手箱、(元歌は 開けて悔しき玉手箱 ですが)。

いやあ～、沢山のご寄稿 感謝に堪えません。 こんなに頂けるとは！！

菊池さんのコロナに関する数々の言葉の紹介と解説、主原さんのDIY大作のご披露。

そして、水谷さん、相良さん、榊原さん、石田さん、前回に引き続きの続投、

しかも全部が心のこもった力作揃い、誠に有難うございます。

曾我さん旅行記(あの World Trade Center ある NY の写真付き)、堀江さんの貴重な体験談も興味津々。

加えて、新たに入会された小松ご夫妻、今後のご活躍を期待いたしております。

今回、改めて皆様の温かいご支援を頼もしく感じ、心よりお礼申しあげます。

それでは、コロナにくれぐれもお気を付けになってお過ごしください。

編集部では常時、皆さんのご寄稿をお待ちしております。

(T. K 記)

伊東市善意通訳の会 (ISGG)

会長 稲葉 尚子

(事務局) 414-0023 伊東市渚町 2-48

伊東観光番内 主原 一雄

e-mail : larryn@estate.ocn.ne.jp

<http://itosgg.info/>

(編集委員) 稲葉尚子、曾我廣子、加藤達雄